

啓伸塾便り

きさらぎ
2月(如月)
February

岐阜県羽島郡笠松町上本町三六

啓伸塾

塾長 福井 伸次
TEL(〇五八)三八七・四五〇九

スマホは脳の発達に悪影！

参考文献「スマホが学力を破壊する」川島隆太 著

今回はスマホに関して、今話題の本より興味深い内容を「紹介いたします。

脳の約80パーセントを占める「大脳」に思考や判断する行動を司る「前頭葉」があります。その大部分を占めるのが「前頭前野」です。「前頭前野」は、「考える」「記憶する」「アイデアを出す」「感情をコントロールする」「判断する」「応用する」など、人間として重要な働きを担っているため、人間が人間らしくあるためにもっとも重要な存在です。

その前頭前野を働かなくさせるのが、スマホです。ここでいうスマホとは、インターネットに接続できる機器全般を指します。その代表にあたるのがスマホですから、それを「スマホ」と呼びます。

携帯・スマホの使用時間が長い子供ほど学力が低いということは、今までに何度も言われてきたことです。しかし、それは、ただそれらの使用時間が長いから、勉強時間が少なくなっている、結果的に成績が悪いということ以上に、スマホが脳に悪影響を与えているのです。

その悪影響とは、どのようなことでしょうか。

新しいことを始めるときは、人間は試行錯誤をくり返し、脳が活発に働きます。ゲームも同じです。最初は脳にはいいでしょう。しかし、それに慣れてしまつと、脳は働かなくなり、これは、中二の理科で以前習った「条件反射」という現象と同じだと思います。「条件反射」は脳に刺激を与えません。脳は機能していません。

脳は使わないと、どんどん機能が低下します。これはスマホに限らずインターネットに接続できる機器全般に言えることです。また、文章を書く時、前頭前野が活発に働くのに、パソコンや携帯電話で文章を打たせたら、まったく脳が働かないという結果も出ました。

スマホ等「IT機器は小さい時から使えば脳の発達を阻害し、大人には、脳の機能を低下させると言えます。

小学生のみなさんへ

小学6年生のみなさんは、今年は、いよいよ中学入学です。特に算数においては、今やっている単元を含め小学5年生でやった単元も中学では大変重要になってきます。

その中でも特に、分数・小数の計算、割合、比、比例、拡大図・縮図などは、中学では、方程式、関数、図形の合同・相似に結びつく重要な単元です。これらすべて、高校入試で毎回出題される重要単元です。

ここが不安だと、中学では大変になってきます。そして、しっかりとした計算力も身に付けたいと思います。

1月から、今のテキストの学習と平行してこれらの単元の復習もしています。3月までしっかり行います。

特に計算力は、一朝一夕に身につくものではありません。やり方がわかっただけで満足することなく、確実に速く出来るように繰り返し問題を解く練習が必要です。

それは漢字にもあてはまります。少しずつの毎日の積み重ねが大切です。

少しずつ自分のできることを自分なりに増やしていくのが、勉強です。その勉強を自主勉強ノートにやりましょう。

2月の予定

中3入試対策指導(13時30分~17時)

6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土)・28日(日)
※これ以降の入試対策講座の日程は後日お知らせします。

中1・2 学年末テスト対策

6日(土)・7日(日)(境川中・羽島中は13日・14日)
※詳しい予定はすでにお渡ししてあります。ご確認ください。

11日(木)・23日(火) 祝日は塾の授業を行います。

将来、どのような分野に進むとしても、専門的な知識や技能の勉強が必要です。

それらいろいろな職業の専門的な知識の基礎が中学3年までの義務教育で習う知識です。

また、それらを学ぶための姿勢も義務教育の終了までに身に付けて欲しいと思います。

学ぶことが好きで、習慣になっている人は有利です。
今から「学び」の習慣をつけましょう

受験生のみなさんへ・・・ 受験の心得！

コロナ禍で、中学校では生徒全員にタブレットが配布されました。これも「IT機器」です。使い方を間違えば、生徒の学力には悪影響を及ぼします。

スマホは確かに便利な機器です。その便利さに溺れることなく、正しく使い自分の世界を広げて欲しいと思います。

中三生のみなさんは、いよいよ受験本番です。今まで頑張ってきた自分を信じ、その頑張りをもう一息、もう少し続けてください。これからは、入試過去問題等を丁寧にやりましょう。

丁寧にするということは、出来なかった問題はしっかりと解説を読み、それでもわからなかったら先生に聞いて、今度、同じ問題が出たら必ず出来るように覚えてしまつことです。同じ問題が出題されることもよくあります。

また、一点でも落とさないという気持ちを持つことが大切です。一点を落としてしまつケアレスミスは命取りになります。今までのように「この次頑張ればいよいよ」はもう通用しません。みなさんには、もう後はありません。

中二のみなさんは、いよいよ今年は中三生です。次はみなさんの番です。今から、入試の勉強を始めてください。まずは、二月に行われる学年末テストです。これからは今まで以上に厳しく指導していきます。

中一のみなさん、中一の学習が基本です。習ったことで、わからなかったことをわからなかったままにしないよう、復習してください。それが、入試につながっています。